

親子ではありません



左がミニチュアダックスフントの次郎吉（オス、2か月）です。右は、顔は似ていますが、ぬいぐるみ。親ではありません（大阪市、乾純栄さん 50）



やっと、引越しも一段落です。おうちの中は、随分落ち着きましたね。次はペットと外へ出しましょう。

まず、ご近所へのあいさつ回りの際は、小さな家族も一緒に連れて行って下さい。「コミュニケーションのきっかけにもなり、あなたの人柄をより知っていただけます。「慣れるまではご迷惑をかけるかもしれないませんが」などと伝えておくと、万が一動物たちが逃げたしまったり、鳴き出したとしても、周囲の反応は随分違うものになります。特に、猫の場合は、犬ほど見かける機会がありませんので、連れ出しても大丈夫

教えて!

トとし
ト越し
ト引

ご近所へ一緒にあいさつ

になったら、紹介しておくといでしょう。

犬の場合は、お散歩コースも確認してみましょう。危険な場所や次々出会う新しいお友達など、しばらくは人も犬も緊張するかもしれませんが、新たなお友達から、愛犬と出かけられるお店や獣医師さんなど、いろいろな情報も得られるでしょう。

犬の飼い主が忘れてはならないのは、市町村への愛犬の登録の変更届の提出です。登録は、住民票のようなもの。手続きは、引越し先の自治体にお問い合わせ下さい。

これから、あなたと家族が暮らしていく場所です。ポシティブ（前向き）に楽しんで下さい。（公益社団法人Knott's理事長・愛玩動物飼養管理士 冨永佳与子）（おわり）

*** ペットの写真を募集** 飼っているペットの日常を撮影した写真を募集しています。住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、〒104・8243 読売新聞東京本社生活情報部「ペットらいふ」係か、Eメール(kurashi@yomiuri.com)へ。応募写真は返却しません。二重投稿はしないで下さい。また、「教えて!」で取り上げてほしいテーマも募集中。

BOOK

「獣医さんが教える 手づくり愛犬ごはん」(小林豊和監修、主婦の友社、13000円税別)は、獣医師の監修で、簡単に作れる犬用の食事86品をカラー写真付きで紹介。食材は人間のもの



簡単に作れる86品

のと一緒なので、家族とペットでほぼ同じ食事ができる。肉は食べやすい大きさにし、野菜は細かく刻んだりすりつぶしたりするなど、注意点を説明しており、安心して調理できそう。